

サンエーが1位

14年新卒者 志望企業ランク

求人情報誌発行のラジカル沖縄は10日、2014年3月卒業予定の学生が選んだ「志望企業ランキング調査結果」を発表した。1位は県内流通最大手のサンエーで昨年調査の4位から上昇。ランク上位には地銀3行や流通・製造大手、情報通信関連が入った。

8日に沖縄コンベンションセンターで開かれた合同企業説明会で調査用紙を配布。513人の学生から回答を得た。

「安定性・将来性」で人気だった地銀は沖縄銀行が2位、琉球銀行4位、沖縄海邦銀行が9位。携帯電話販売などの光貴（7位）や情報処理サービスのプロトデータセンター（同）は、それぞれ昨年の12位、28位から順位を上げた。このほか、医療機器販売の琉球光和（3位）、イオン琉球（5位）、オリオンビール（6位）、沖縄電力（9位）は、昨年に引き続き10位以内に入った。

志望理由は「職場に活気がある」「スキルアップできる」「企業イメージが良い」などが多かった。

ラジカル沖縄は「ことしも『安定して業績を伸ばしている企業』を選択する傾向がうかがえる」と分析した上で「中小企業にも目を向け、さまざまな業種を選択肢に入れながら（就職活動は）早めに行動する必要がある」と呼び掛けている。

2014年新規学卒者 就職志望ランキング

順位	前回順位	企業名
1	4	サンエー
2	1	沖縄銀行
3	2	琉球光和
4	3	琉球銀行
5	9	イオン琉球
6	6	オリオンビール
7	12	光貴
7	28	プロトデータセンター
9	5	沖縄海邦銀行
9	8	沖縄電力